



平成26年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ベラクルス中等教育学校教育環境改善計画」
引渡式

2016年3月29日、西パナマ県アライハン市において、「ベラクルス中等教育学校教育環境改善計画」の引渡式が行われ、佐藤参事官をはじめ、ノルマ・セル同校校長、ジュリ・カスティージョ同校保護者会代表他関係者が式典に出席しました。

ベラクルス中等教育学校は、ベラクルス地区内唯一の中等教育学校で、約700人の生徒が通っています。同校に通う生徒の中には、徒歩2時間かけて通学する生徒もいるため、被供与団体である同校保護者会は、彼らの通学手段の確保を急務の課題としてきました。また、数年前に建設された食堂は、調理器具が整備されていないため機能しておらず、さらに、廊下に設置されていた給水機も老朽化により全て故障している状態であり、これらの問題の解決を強く望んでいました。この度、日本政府は、教育環境の改善に尽力していた同校保護者会を支援し、通学用バス、食堂用調理器具及び冷水器を整備するに至りました。

今回の供与により、快適な学習環境を提供することが可能となり、同校生徒の義務教育を受ける権利を保障する一助となることを願っています。

【供与額：71,505ドル】



出席者との集合写真



供与品（バス）



供与品（調理器具一部）

